



やまびこ

大船渡市立盛小学校
令和6年度 NO.8
(通算 1078号)
令和6年7月25日発行
文責：市村康之

●すすんで学び共に学ぶ子ども ●認め合い共によりよく生きる子ども ●心身共にたくましくしなやかな子ども

1学期終了！明日から夏休み！

夏休み期間
7月26日～8月19日

7月25日（木）、1学期終業式を行い、学期の締め括りをしました。

1学期の児童は、運動会をはじめとする学校行事や学年行事など、**目標に向かって精一杯が
んばる姿が随所に見られ、大変すばらしかったです。**また、登校班や縦割り班での活動、児童
会で取り組んだ全校遊びなど、異学年で仲良く活動したり、遊んだりする姿が数多く見られ、
上級生と下級生の関係が良好であると感じています。6年・5年の高学年の児童が、下級生に
対して優しく接していることは、**盛小学校の良き伝統**であると思います。

保護者の皆様には、P T A 専門部活動、学校行事のお手伝い、学年P T A 活動の実施など、
多岐に渡って本校教育活動へのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

地域の皆様には、地域行事での児童との交流、登下校時における児童の見守り活動など、温
かくご対応していただいております。児童が安全に安心して学校生活を過ごすことができており
ます。**地域の方と盛小学校の子どもたちとの温かな関わりがとてすばらしいものだ**と強く感
じています。

明日（7月26日）からは、夏休みとなります。事故無く安全に、有意義な夏休みとなりま
すように、引き続き、ご家庭・地域の皆様のご指導・ご支援をよろしく申し上げます。

終業式 児童代表作文

5年 小野寺舞妃さん 2年 澤田春枝さんの2名が
終業式に児童代表として作文を発表しました。

一学期をふりかえって
五年 小野寺 舞妃

わたしが一学期がんばったことは三つあります。

一つ目は算数の授業です。さいきんでは、苦手な教科だけれど、集中して取り組めるようになりました。むずかしい問題もあきらめずに解くことができ、考える力も身につけられました。二学期はこれ以上にがんばりたいです。

二つ目は登校班長です。班長として歩くスピードや安全などに気をつけていました。今でもたまに後ろを見ておくといいか、安全に歩いているかなどを確かめています。これからもみんなの気持ちを考えたいです。

三つ目は宿泊学習です。特に野外炊事をがんばりました。野外炊事は親子レクで練習したので、その成果を出すことができました。火や包丁に気をつけながら活動しました。できたカレーはいつもよりおいしくなりました。

次にわたしが夏休みにがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、宿題です。宿題はギリギリまでやるのではなく、余裕をもつて計画通りに進めていきたいです。

二つ目は自然とふれ合うことです。夏休みは海やキャンプに行くので、

で、海で泳いだり、キャンプで自然の中で遊んだりして、夏休みを楽しみたいです。

一学期にがんばったこと
一年 澤田 春枝

わたしが一学期にがんばったことは三つあります。

一つ目は、うどんどう会の玉入れです。一年生のころは、すこししか入らなかつたけれど、こしは、ちかすぎないところでなげたらたくさん入りました。

二つ目は、計算大会です。いっかくできるかふあんだっだけれど、百点をとりたかったので、おとうさんにmondaiを出してもらって、れんしゅうしました。本ばんでは百点をとれてうれしかったし、かぞくもよるこんでくれて、がんばりよかつたなと思えました。

三つ目は、ヒアナー力です。かえるのがつしよこをひくときに、ゆびのうごかし方をがんばりました。たくさんたくさんさんれんしゅうしてひけるようになったので、うれしかったです。

夏休みにたのしみなことは、ともだちと花火を見ることです。花火がきれいだからです。はやねはやおきをしてたのしい夏休みにしたいです。

「お金のなるほど教室」(3年生)

7月11日（木）、3年生を対象に、岩手銀行とテレビ岩手の共同事業「お金のなるほど教室」（お金にまつわる出前授業）が実施されました。今回の講師は、岩手銀行の方の他に、テレビ岩手放映「鉄人ガンライザー」の出演者にも来校いただき、新札と旧札について（貨幣や紙幣）、キャッシュレス支払い（お金の使い方）など、楽しくお金にかかわることについて学ぶことができました。学習後には、ガンライザーと一緒に記念撮影をしたり、握手をしてもらったりした3年生でした。

今回の事業の様子は、8月20日（火）の「5きげんテレビ」で放送予定です。



AED操作講習会（第1回学校保健委員会）

7月18日（木）、大船渡消防署員の方を講師に、AED操作講習会をP T A 保健厚生部主催で行いました。参加者は保護者・教職員あわせて30名程度で、3つのグループに分かれて、①胸骨圧迫による心肺蘇生 ②AED+胸骨圧迫による心肺蘇生を学びました。消防署員の方の説明を聞き、実演を見た後に、参加者が体験するという流れでしたが、実際に生身の人に心肺蘇生を行うことは容易でないことを誰もが感じました。消防署員の方からは、「実際に救命するとなればとても怖く感じるはず。なので、こうした練習を繰り返していくことが大切。」とお話していただきました。また、救命法は5年間で見直しをされるそうですので、定期的に講習を受けることが大事であることも教えていただきました。

大船渡消防署員の方々、講習会を準備・運営された保健厚生部の皆様、貴重な機会をいただきありがとうございました。



漢字・計算達人認定証（漢字大会・計算大会満点合格）

第1回漢字大会・計算大会にて、満点で合格した人たちに漢字達人認定証・計算達人認定証を校長室で授与しました。認定証を渡したときに見られる満面の笑顔から、それぞれ達成感を感じていました。2学期の漢字・計算大会でも、「がんばってよかった」と思えるように力を発揮して欲しいと思います。

